



人生が100年続く時代、住み慣れた地域で自分らしく暮らすためには、地域の人たちと顔を合わせ、お互いに助け合う関係性が大切です。サークル活動、趣味の仲間、近所付き合い、お茶飲み仲間など、人と人との交流は「地域のお宝」であり、楽しく生きるためのエネルギーです。「つながる通信」では、そんな地域での交流について紹介します。

藪塚地区 三島だんべえ会



三島だんべえ会は、毎週水曜日に三島公民館で練習を行っています。平成16年に発足した三日月だんべえ会のメンバーが中心となり、三島だんべえ会が生まれました。現在、メンバーは10名。藪塚地区だけでなく市外から参加しているメンバーもいます。コロナ禍で公民館が使えない時は休止していましたが、解散してしまうのはもったいないという声上がり、練習を再開しました。

三島だんべえ会のリーダー。だんべえを始めて約20年になります。メンバーの中では最年少ですが、明るい性格で三島だんべえ会をまとめています。藪塚本町地区文化協会の会長も務めています。



加藤正江さん

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



6月5日にブルーメンハイムトーホーで三島だんべえ会の慰問が行われました。コロナ禍の影響もあり、人前で披露するのは5年ぶりとなりました。メンバーの皆さんは久しぶりの発表で緊張されていましたが、「衣装を着ると気持ちがキリっとする」「だんべえを通して、いつまでも元気でいられるようにという思いで続けている」とお話をされていました。



きよしのズンドコ節やだんべえ踊りなど、6曲披露されました。テンポの良い曲に合わせて、利用者も鳴子を振り、一緒に踊りを楽しみました。↓



↑利用者のご家族も一緒に鑑賞。面会の時は必ずイベントの予定を確認しているそうです。「だんべえ踊りを楽しみに来ました」とお話をされていました。



↑最後は円になり、利用者も一緒に東京音頭を踊りました。車いすの方は、三島だんべえ会のメンバーが押して、一緒に参加しました。

だんべえ会の活動は、体を動かすことで健康増進になるだけでなく、練習に来ることが、会の皆さんの居場所にもなっていました。

今回、会場となったブルーメンハイムトーホーでは、地域の方に施設を利用していただいたり、利用者の地域参加も積極的に行っています。地域と施設のつながりも、これから大切になってきます。

地域福祉系のInstagramを開設しました♪いいね&フォローお願いします！

Follow



○お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229